

セクシュアル・マイノリティ事例研究会主催 第2回ベーシックレクチャー
「セクシュアル・マイノリティ支援のための基礎知識」

日 時：2014年7月21日（祝・月） 13:00～17:00（受付開始 12:30～）

対 象：心理臨床家、精神科医、精神保健福祉士、臨床心理学専攻の大学院生等で、セクシュアル・マイノリティへの心理的支援・心理療法に関心があり、守秘義務を守れる方。

* 本レクチャーは、基本的な概念・知識を学びたい初学者を対象としております。

参加費：（一般）2,000円 （大学院生）1,000円

* 事前に振替口座にご入金いただきます。口座番号は、申込への返信メールに記載致します。

会 場：大正大学巣鴨校舎 1号館2階 大会議室（〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1）

* 都営三田線「西巣鴨駅」下車徒歩3分、JR 埼京線「板橋駅」下車徒歩10分

申込み：本紙裏をご覧ください

<プログラム>

13:00～13:10 司会挨拶

13:10～14:00 「セクシュアル・マイノリティとは？」

講師：長野 香（特定非営利活動法人SHIP カウンセラー）

セクシュアル・マイノリティを支援する際に知っておいたほうがよい「言葉」や「概念」が色々あります。そもそも「セクシュアル・マイノリティ」とはどのような人々を指すのか。「性指向」、「性自認（ジェンダー・アイデンティティ）」とはなにか。本講義では、基本的な言葉の説明や概念の整理を行ない、性（セクシュアリティ）を把握するための視点を養います。

14:10～15:40 「レスビアン、ゲイ、バイセクシュアル（LGB）のアイデンティティ発達の過程」

講師：柘植 道子（一橋大学学生支援センター障害学生支援室）

レスビアン、ゲイ、バイセクシュアル（LGB）が自らの性のありようをどのように自覚しどのように受け止めるかという過程は、思春期以降の、当事者のメンタルヘルスに影響を与えると理解されています。ここでは90分という限られた時間の中で、LGB当事者のアイデンティティ発達理論、発達段階に応じた臨床的かかわりの留意事項を中心に紹介します。

15:50～16:50 架空事例を用いたの事例検討、質疑応答

17:00 終了

＜申し込み方法＞

- ① 参加申し込みは、事務局へのメールにて受け付けております。下記の必要事項をご記入の上、メールにてお申込みください。

必要事項 ①氏名、フリガナ ②ご所属 ③職名
 ④参加区分（一般・学生）
 ⑤講座名、開催日（例：ベーシックレクチャー、7月21日）

事務局 E-mail smcs2013@yahoo.co.jp

* ドメイン指定されている方は上記アドレスからの受信設定を行ってください。

- ② ご記入いただいた内容を確認の上、事務局より、郵便振替口座番号をご案内いたします。申し込みは郵便振替への振り込みをもって完了となります。

* 直前に入金された方は念のため、郵便振替の半券をご持参ください。

＜注意事項＞

- * 定員を超えた場合にはお断りすることがございます。
- * 振込後、参加者のご都合によるキャンセルの場合、受講料をお返しすることはできません。
- * **複数回同時に申し込まれる際は、⑤講座名、開催日**にすべての研修会名、開催日をご記入ください。
- * 事務局からの返信や振込口座のお知らせなどがしばらくお待ちいただいても届かない場合は、通信障害等の可能性がございますので、お手数ですが再度メールにてお問い合わせください。なお、その際には、ドメイン指定などの解除をご確認ください。
- * 領収書が必要な方は、事務局まで事前にお申し出ください。
- * お申し込みの際にいただいた個人情報は厳正に取扱い、本会研修会の目的以外に使用いたしません。

申し込み締め切り ： 2014年7月14日（月）

問い合わせ先：セクシュアル・マイノリティ事例研究会 事務局

E-mail smcs2013@yahoo.co.jp

- * セクシュアル・マイノリティ事例研究会のメーリングリスト（今後の研修のお知らせや、登録者同士の情報交換にご利用いただけます）への登録を希望される方は、メールにその旨もご記載ください。